

## アンケートのお礼

ゆめの森の草花もつぼみをふくらませる季節となってまいりました。平素は本校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。また、2月には学校アンケートにご協力いただきありがとうございました。遅くなりましたが、学校アンケートの結果を報告させていただきます。皆様のご意見を大切にし、今後の仁和教育に生かしてまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。

## (アンケートの見方)

- ・学校評価の観点を4つの分野（確かな学力・豊かな心・健やかな体・学校独自の取組）に分け、児童、保護者、教職員、学校運営協議会理事・委員を対象として調査しています。多少、表現の仕方に違いはあります、いずれもほぼ同じ内容の質問をしています。（1・2年生は、質問内容が実現度のみになっています。）尚、保護者アンケートについては、具体的な「評価の視点」を示すことで、基準を明確にし、より客観性を高めるよう取り組みました。
- ・「重要度」「実現度」を同時に尋ねる形式をとることで、「重要であるのに実現度が低い」（ニーズ度が高い）などの課題が分かりやすくなります。
- ・重要度・実現度の最高値は7、ニーズ度の最高値は49です。重要度6.5以上、実現度5.0未満を網掛けにし、ニーズ度25以上を重点課題と捉えています。

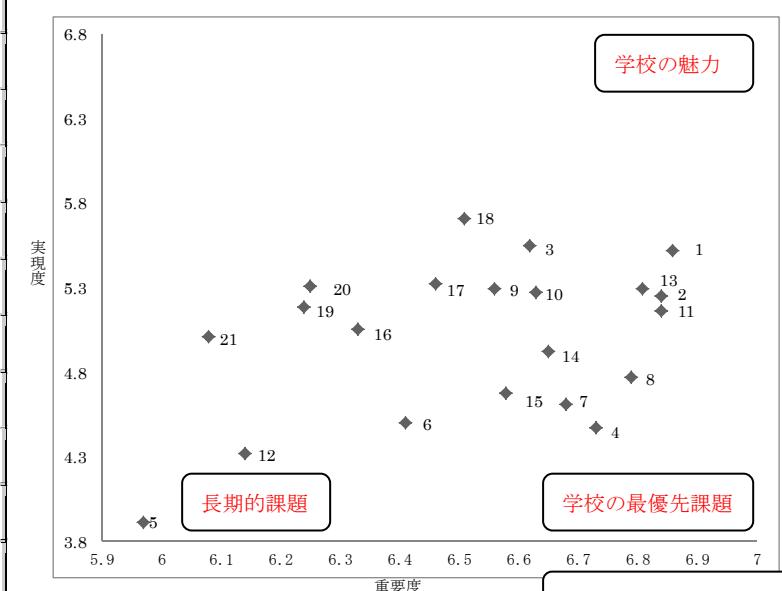
## ◆保護者集計表一覧

	質問文	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1子どもが意欲的に取り組める授業であること	6.86	5.52	17.01
	2子どもが学習の基礎・基本の力を身につけていること	6.84	5.25	18.85
	3教師が子どもたち一人一人にわかる授業をするよう心がけていること	6.62	5.55	16.22
	4自分の思いや考えをわかりやすく書いたり話したりできること	6.73	4.47	23.77
	5子どもに毎日本を読む習慣があること	5.97	3.91	24.41
	6子どもがていねいに家庭学習に取り組んでいること	6.41	4.5	22.41
	7子どもが途中であきらめず、学習に対して最後まで粘り強く取り組むこと	6.68	4.61	22.67
	8子どもがすんでいさつすること	6.79	4.77	21.94
	9学校が子ども一人一人を大切にした学校づくりをしていること	6.56	5.29	17.78
	10きまりや約束事を守る指導を進めること	6.63	5.27	18.1
	11子どもが人に対する思いやりの心をもつこと	6.84	5.16	19.42
	12家族の中での仕事の役割があり、しっかり守っていること	6.14	4.32	22.63
	13家族の中で子どもとのふれあいや対話の時間をもつこと	6.81	5.29	18.47
健やかな体	14子どもが毎日バランスよくしっかり朝食をとること	6.65	4.92	20.5
	15子どもが早寝・早起きすること	6.58	4.67	21.89
	16子どもが好き嫌いなく何でも食べること	6.33	5.05	18.67
	17子どもが健康や体を大切にする指導を進めること	6.46	5.32	17.32
	18学校がPTAや見守り隊の方々と力を合わせ、子どもたちの安全を見守っていること	6.51	5.71	14.91
	19学校の教育方針や取組が、地域・保護者に伝わっていること	6.24	5.18	17.62
学校独自の取組	20学校が家庭や地域と連携して活動すること	6.25	5.31	16.82
	21学校・PTA・地域の行事が保護者として参加しやすい活動となっていること	6.08	5.01	18

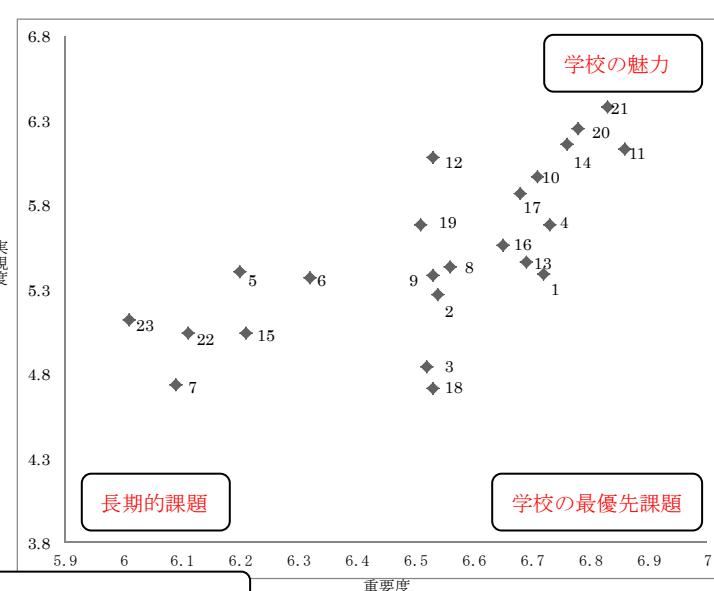
## ◆児童集計表一覧（3～6年）

	質問文	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1先生の話すことがよく分かること	6.72	5.39	17.54
	2授業中に先生の言わされたことがほとんどできること	6.54	5.27	17.87
	3自分の思いや考えを発表しようとする	6.52	4.84	20.64
	4先生や友達の話をしっかりと聞くこと	6.73	5.68	15.61
	5進んで読書すること	6.2	5.4	16.09
	6家人に自分の思いを伝えること	6.32	5.37	16.65
	7毎日、きまった時間、家庭で学習すること	6.09	4.73	19.92
	8いろいろなことにめあてをもって努力すること	6.56	5.43	16.84
	9いろいろなことにねばり強く努力すること	6.53	5.38	17.12
豊かな心	10進んであいさつすること	6.71	5.97	13.66
	11自分も友達も大切にすること	6.86	6.13	12.85
	12学校生活を楽しく過ごすこと	6.53	6.08	12.53
	13学校・学級の「きまり」や「やくそく」を守ること	6.69	5.46	16.98
健やかな体	14友達となかよくすること	6.76	6.16	12.42
	15家で、手伝いをすること	6.21	5.04	18.42
	16係活動やそうじをまじめにすること	6.65	5.56	16.23
の学校独自	17毎日、バランスよくしっかり朝食を食べること	6.68	5.87	14.22
	18毎日、早寝・早起きすること	6.53	4.71	21.48
	19好き嫌いなく、給食を食べること	6.51	5.68	15.12
	20いつも健康に過ごせるよう、体を大切にすること	6.78	6.25	11.89
	21安全（交通・防犯）に気をつけること	6.83	6.38	11.05
の学校独自	22地域のみなさんと交流すること	6.11	5.04	18.1
	23地域やPTAの行事に参加すること	6.01	5.12	17.33

## ◆保護者散布図



## ◆児童散布図



散布図の番号は、質問文の番号と対応しています。

## ★保護者・教職員・児童のアンケートから

保護者・児童のアンケートの結果から前回と同様に「意欲的に取り組める授業であること」「一人一人にわかる授業をするように心がけていること」「先生の話すことがよくわかること」の項目で比較的高い実現度が見られました。さらに満足できるものを目指していきたいと思います。

二つのアンケートを比べてみると、「毎日、早寝・早起きすること」の項目で保護者・児童の両方で実現度が低くなっています。また、これは教職員のアンケートの実現度も低い結果になっていました。「しんどい。」と言って保健室に来る児童の中には、「昨日の夜、寝るのが遅かった。」と話し、しばらく保健室のベッドで熟睡してすっきりしてから教室に戻る児童がいます。寝る時刻が遅いためにしんどくなるのでは、しっかりと学習に向かうことができません。早寝・早起きの習慣が身に付くようにご家庭でもご協力をよろしくお願ひします。

前回のアンケートでは「毎日の食事」について取り上げました。その際、保護者と児童の質問が違ったので今回は文章を揃えたのですが、結果は同様でした。児童は「毎日バランスよく朝食を食べている。」と思っているが、保護者の方は、「実現度が低い。」と考えておられます。朝食は、一日の元気の源であり、前述の早寝・早起きにも関係があります。ご家庭でも、今一度見直していただきたいことができればと思います。

「読書」も保護者の方の実現度は低く、児童の実現度は高くなっています。この項目は、教職員の実現度は5.31と児童の5.4と近い値になっています。学校では、「おはよう読書」をはじめとして読書をする決められた時間があり、しっかりと読書をしている児童が多いように思います。そのため、児童や教職員の実現度は高くなっています。それに対して、家での様子をご覧になられている保護者の方は、家では読書をしていないと感じられているようです。先日行われた学校運営協議会理事会でも、この話題が取り上げられ、理事の方から「家では、ほとんど読書をしていない。そのかわりにゲームをよくしている。そのゲームもストーリーを楽しむものではなく、勝ち負けがつくようなものが多い。」というご指摘がありました。国語科でも読書の幅を広げる学習をし、その時は、児童は様々なジャンルの本を読みます。その広がった読書の幅が家庭でも継続して読むことにつながるよう働きかけていく必要があると考えます。

他にも、あいさつや言葉づかいなど課題としてとらえるべきことがあります。少しづつでも改善できるように取組を進めていきたいと思いますのでよろしくお願ひします。

## ☆自由記述欄から（一部抜粋）

- ・「学校が楽しい！」と毎日、嬉しそうに話してくれます。話を聞くたび、「仁和小学校でよかったです。」といつも思います。本当にありがとうございます。
- ・学校でしっかり教育していただきありがとうございます。また、PTA活動、地域行事も活発に取り組まれています。それにもかかわらず、家庭での教育力不足を反省しています。
- ・子どもが学校生活を楽しく生き生きと過ごせているのも先生方の行き届いたご指導のお陰だと感謝しています。
- ・いつもお世話になっております。高学年になっても男子・女子が仲良く遊んだりしていて、ほほえましく思います。
- ・先生とお話しすると子どもたちの事をよく見ていらっしゃるなといつも感じます。親だけでは見えない部分を先生にフォローしてもらっているという安心感があります。私達親自身がまだまだ幼く、親になりきれていないと日々感じています。子どもと対等に話していると、子どもが大人びているのか自分がまだまだ子どもなのかなからなくなります。
- ・いつも子どもの事をよく見ていてくださり、家では見られない学校での様子を知ることができ、嬉しく思っています。
- ・卒業まであとわずかになりました。今までご指導いただき、また、温かく見守っていただいた先生方、PTAの皆様、地域の方々に深く感謝申し上げます。仁和小学校で過ごせた日々がきっと将来の礎となってくれる事と思います。本当にありがとうございます。

➡ たくさんのうれしいご意見をいただき、ありがとうございます。

- ・子どもたちの言葉づかいや相手に対する思いやりの心が大切であるということが、もうひとつ行き渡っていないように思います。学校と家庭の双方で努力しなければいけないことだと思っています。
- ・豊かな心…生活する上でとても大切な事だと思います。家庭でも反省ですが、学校でも力を入れてほしいです。

➡ 自分も友達も大切にすることや進んであいさつをすることなどは、社会の中で共に生きていく上でとても大切なことです。学校でも道徳の授業をはじめ、日々の取組の中でも子どもたち自身が考えることができる時間をとるようにしていますが、言葉づかいなど気になることはまだまだあります。今後も継続して指導していきたいと思います。

- ・小中が連携して研修を行ってくださっているのがすごく安心できます。6年生に中学の先生が英語を教えに来てくださっていたりするのは、すごく面白い取組だと思いました。6年生と中1のギャップで悩むことなくどの子も進学できるといいなと思います。

➡ 小中が連携して6年生が中学校に行っての授業体験や部活動体験、中学校の先生が小学校に来て授業を行う出前授業などの児童を対象にした取組や職員の合同研修会などを行っています。小中が連携することで児童・生徒理解を深め、小学校から中学校への9年間を見通すことができるようになります。子どもたちが小学校から中学校への進学が安心してできるようにこれからも取組を進めていきたいと思います。

- ・ホームページの更新頻度が少ない気がします。もう少しアップして戴きたいです。
- ・ホームページの活用が十分にされていないように感じます。学年でばらつきが見られて、残念です。

➡ 前期もご意見をいただいていたのにもかかわらず、申し訳ございません。ホームページの更新回数を増やすよう努力します。

- ・授業参観の時、廊下での保護者の方の話し声がうるさく、せっかくの先生の授業の声や子どもたちの発表の声が聞き取りにくい事がありました。ご父兄の方にもう少し節度をたもっていただきたいです。

➡ 廊下での保護者の方の声で、教室の中の声が聞きとりにくいことがあるようです。限られた回数しかない授業参観ですので、教室に入っていただいて子どもたちの頑張っている様子を見ていただくようにお願ひします。

- ・自分で考えて導き出した答えや思いを口にして言うときに、それに至った理由や動機づけを少しづつあわせて伝えられるといいなと思っています。手をあげているお子さんの顔ぶれが同じだと思えますので、一日のうちで必ず発言機会を与えて頂くこともいいのではないかと思っています。

➡ 児童のアンケートの結果からも「自分の思いや考えを発表しようとしている」との項目の実現度が低くなっています。自分の思いや考えを発表することを苦手に感じていたり、発表していなかったりする児童が少なからずいることがわかります。普段の授業では、自分の考えを確かにするためにノートや学習プリントに考えを書いてから、話し合いの時間をとるようにしたり、全員発表の機会を設けたりしています。また、学年の発達段階に応じて話型を示すことで発表の仕方が身に付けられるようにしています。さらにたくさんの児童が自信をもって発表できるように取り組んでいきたいと思います。

## ☆学校運営協議会理事・企画推進委員の皆様より

- ・子どもたちの安全を見守るために始めた活動がやっと芽が出て来たようで、難しい年頃の高学年でさえ朝のあいさつ、下校のあいさつが出来る子どもが増えてきました。「石の上にも三年」ということわざがありますが、接する時間が短いので随分長くかかったように感じています。しかし、朝の声かけをしている仲間は子どもたちに力をいただいて感謝しています。我々でとぎれないと見守っていくシステムを作りたいと考えています。
- ・朝の登校時、正月以降、高学年の気ままな行動が多くなってきています。例えば、集団登校に遅れる、下級生を見ないで信号を自分だけ渡ろうとするなどです。又、信号を確認せず、駆け足で渡ろうとする子もふえています。全て慣れからのこととは思いますが、心配しております。
- ・子どもたちと顔を合わせ、声を掛け合い、認識し合う事が、子どもたちの安心につながると思っています。
- ・学校・地域・PTAがより連携できればと思います。

\*たくさんのご意見をいただきました。今後の仁和教育に生かしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。